

平成26年11月10日
ＪＲ北海道釧路支社

「冬の踏切事故防止キャンペーン」を実施します！

ＪＲ北海道では本格的な冬を迎えるにあたり、踏切手前でスリップして止まりきれず踏切に進入し、列車と衝突する「冬型」の踏切事故を防止するため、北海道の「冬の交通安全運動」の実施期間にあわせて、11月11日から「冬の踏切事故防止キャンペーン」を実施します。

キャンペーン期間中は、全道各地の踏切や駅で、ドライバーの皆様には「踏切手前では早めのブレーキで確実な一旦停止」、「万が一、踏切内に閉じこめられたら、そのまま車を進めて、まず脱出」、また「車が動かなくなった時には発炎筒や非常ボタン等で列車を止める」ことなどを呼びかけます。



昨年度の冬の踏切事故防止キャンペーン出発式



木工場踏切での啓発活動

1 実施時期

平成26年11月11日(火)から11月20日(木)までの10日間

2 実施内容

- ・ キャンペーン出発式およびパレードの実施
- ・ テレビ・ラジオCMによる踏切事故防止の呼びかけ
- ・ 踏切・駅頭などでリーフレット、ポケットティッシュ等の配布による協力要請
- ・ 主要駅・列車内での放送案内による協力要請
- ・ 特急列車の客室内情報表示装置による協力要請
- ・ 関係機関・団体・自動車学校・企業等を訪問し啓発活動の協力要請

＜冬期における踏切事故＞

ＪＲ北海道における昨年度の踏切事故は6件発生し、その内3件が冬期間に発生しました。今年度は5件（10月末現在）の踏切事故が発生しています。

統計上、冬期間に発生した踏切事故は全体の約6割を占めています。冬本番を迎えるこれからの時期は、車が踏切手前でスリップして止まりきれずに踏切に進入し、列車と衝突する等の「冬型事故」の発生が懸念されます。

3 協賛

北海道運輸局、北海道、北海道警察、(公社)北海道交通安全推進委員会、(一財)北海道交通安全協会、(一社)北海道バス協会、北海道ハイヤー協会、(一社)北海道トラック協会、北海道自家用自動車協会連合会、日本貨物鉄道株式会社北海道支社

(別紙ー1) 冬の踏切事故防止キャンペーン出発式実施箇所及び踏切事故防止啓発箇所予定一覧

(別紙－１)

１．踏切キャンペーン出発式実施箇所

実 施 箇 所	実 施 日 時
帯広地区（帯広駅北側広場）	１１月１１日（火） １０：００～
釧路地区（釧路駅駅長事務室前）	１１月１１日（火） １０：００～

２．踏切事故防止啓発予定箇所一覧

実 施 箇 所	実 施 日 時	線名	踏 切 名	所 在 地
帯広地区駅 ・ほか７踏切で啓発予定 (キャンペーン期間中)	１１月１１日（火） １１：００～	根室	１０号団地	帯広市西２１条南１丁 目２０番３地先
釧路地区駅 ・ほか６踏切で啓発予定 (キャンペーン期間中)	１１月１１日（火） １０：４５～	根室	木工場	釧路市新釧路町８２番 地２

※ なお、当日の天候等や移動時間により、一部予定を変更する場合があります。

※ ほかは各現業機関で、管内各踏切において啓発活動を実施します。